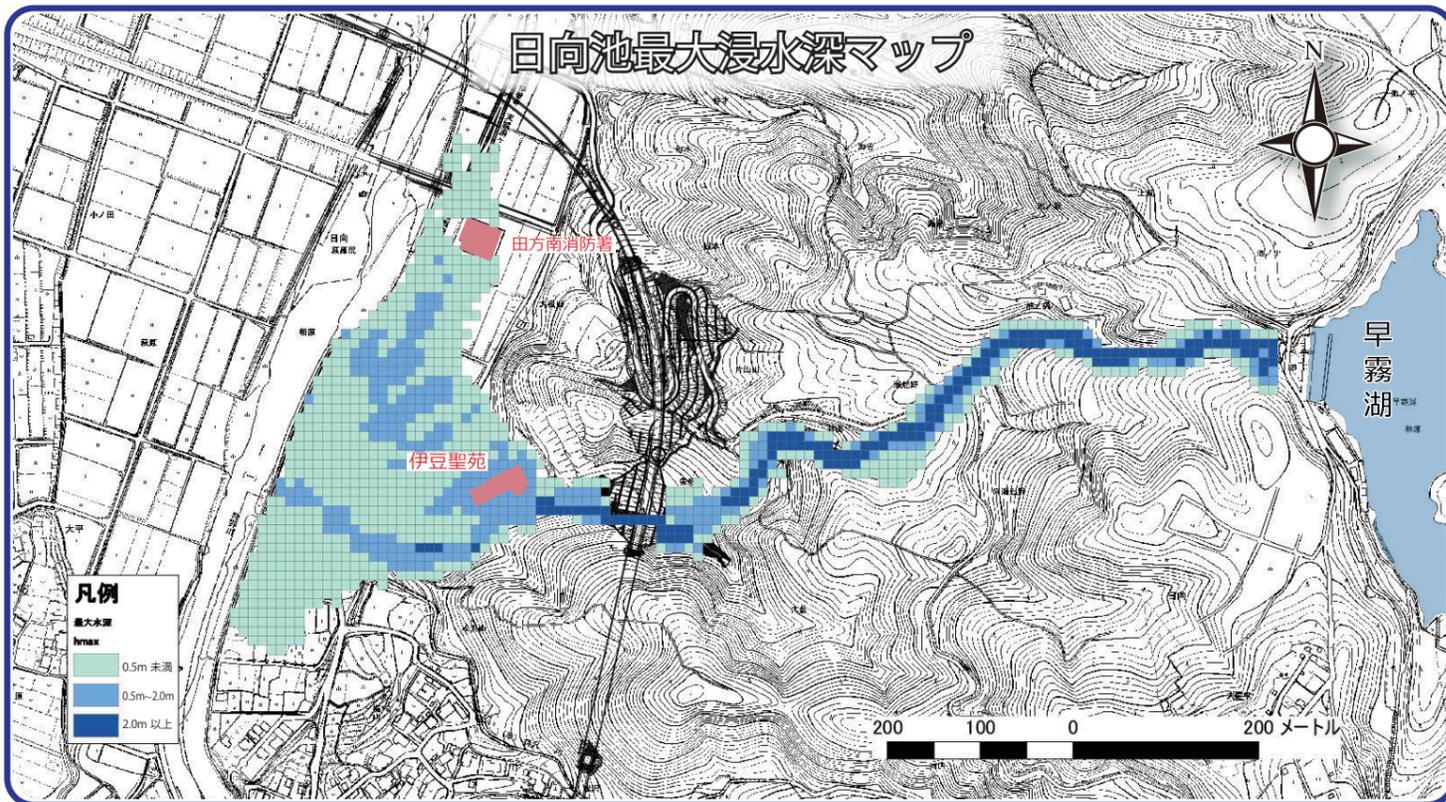


日向池(早霧湖)ハザードマップ

このマップでは、日向池(早霧湖)が決壊し、全ての貯水量が流出する状況を想定しています。



雨の降り具合で危険度をチェックしましょう
危険を感じたらすぐに避難を!

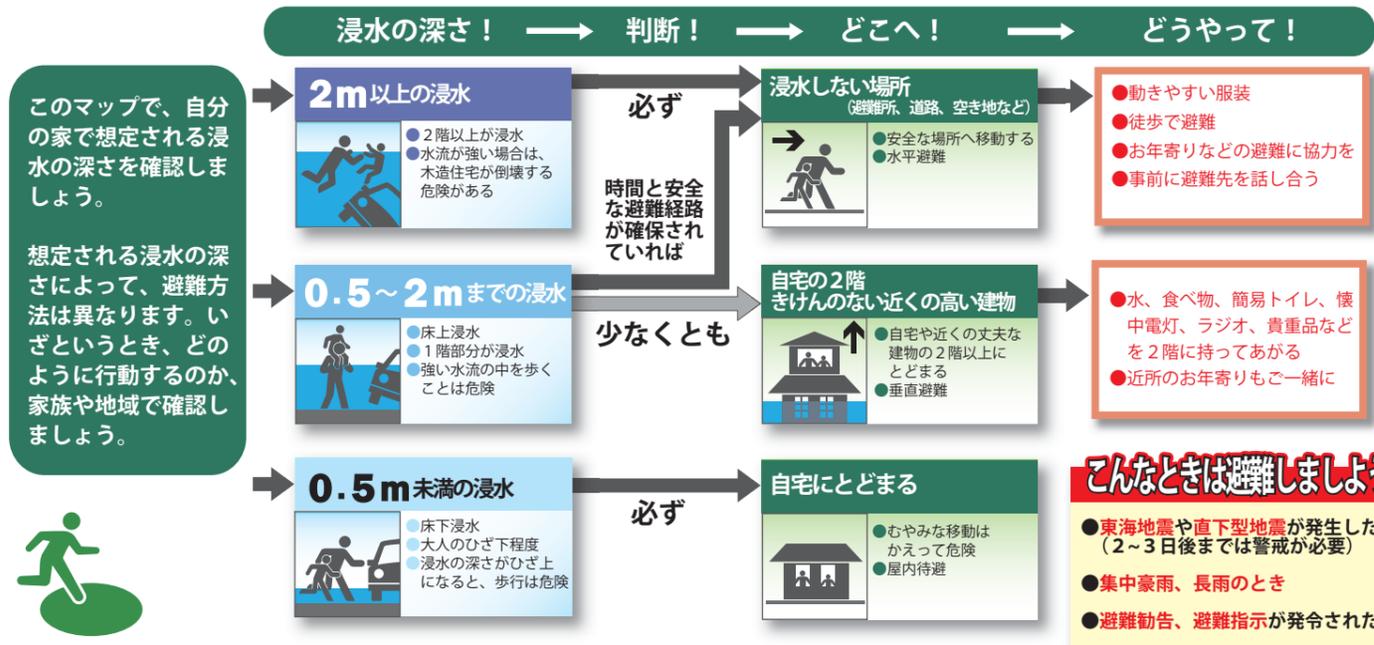


<p>やや強い雨 (1時間に10~20mm) ・地面からの跳ね返りで足元がぬれる。 ・雨の音で話がよく聞き取れない。</p>	<p>強い雨 (1時間に20~30mm) ・地面一面に水たまりができる。 ・側溝や下水、小さな川があふれ、小規模の崖くずれが始まる。</p>	<p>激しい雨 (1時間に30~50mm) ・バケツをひっくり返したように降る。 ・山崩れ・かけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。</p>	<p>非常に激しい雨 (1時間に50~80mm) ・滝のように降る。 ・土石流など多くの災害が発生する。</p>	<p>猛烈な雨 (1時間に80mm以上) ・息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる。 ・雨による大規模な災害の発生するおそれ強く、厳重な警戒が必要。</p>
---	---	--	---	--

気象情報に注意しましょう (警報・注意報発表基準)

大雨・洪水 注意報	大雨・洪水 注意報	記録的短時間大雨情報	特別警報
1時間雨量 平坦地: 30mm 平坦地以外: 50mm	1時間雨量 平坦地: 50mm 平坦地以外: 80mm	1時間雨量 110mm	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、若しくは、数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想される場合

ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ 命を守るための基本行動



あらかじめ非常持出品を準備しましょう

- 情報収集に必要なラジオ、携帯電話、夜間の避難に必要なライト
- 貴重品(免許証、健康保険証のコピー、現金、通帳、印かん)
- 当面の衣類、タオル、ウェットティッシュ
- 頭を守るためのヘルメット、防災ずきん
- 3日分程度の食糧や水
- 常備薬などの医療品
- (その他)
 - 軍手
 - 予備の乾電池
 - メガネ
 - ライター
 - 乳児のいる家庭はオムツ、哺乳瓶など

避難時の心得

- 避難勧告が出ていなくても、大雨警報が発令されたり、周辺地域で避難勧告が出たときには、自主的に避難準備をしましょう。
- 避難勧告が出たときには、すみやかに避難しましょう。夜間、雨の中を歩く速度は1時間で1.5km~2kmが目安となりますが、お年寄りや子供と一緒にいるときはさらに時間がかかります。
- 市役所や消防署からの避難の呼びかけは、雨戸や風雨の音で聞こえにくい場合があるので、注意しましょう。
- 避難の際には次の事に注意しましょう。
 - 避難は2人以上で!
 - 側溝や水路に注意!
 - 避難は自動車を使わず徒歩で!

家族の安否確認に災害用伝言ダイヤル「171」を

災害用伝言ダイヤルは、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。



※不測の事態に備え、あらかじめ家族や友人間で体験利用をしておきましょう。

日向池(早霧湖)にかかわるお問い合わせは

伊豆市 建設部 建設課 ☎ 0558-83-5201
http://www.city.izu.shizuoka.jp/

防災全般にかかわるお問い合わせは

伊豆市 総務部 防災安全課 ☎ 0558-72-9867
http://www.city.izu.shizuoka.jp/